

# 鉄構海洋事業部若松鉄構海洋センター加工工場

## 1. 概要

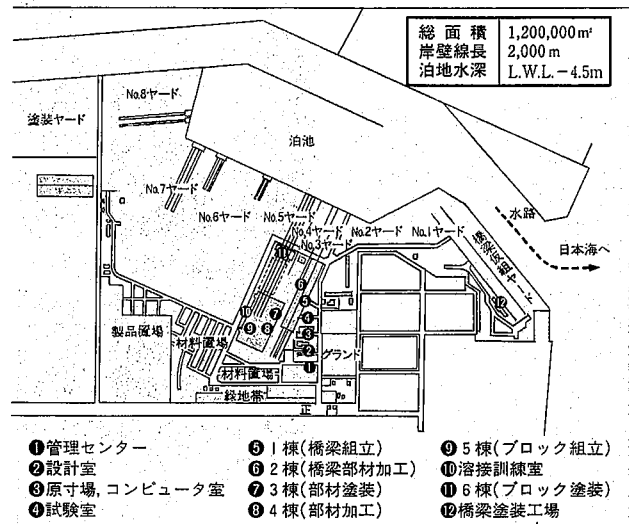
若松鉄構海洋センターは、鉄構海洋事業の加工基地として、1969年北九州市に設立され、海洋構造物、続いて各種橋梁、特殊建築を加え、3本柱で、年間約4万トンの生産を加工工場と橋梁工場で行っています。

## 2. 加工工場

加工工場は、恵まれた環境と優れた設備を誇る大型鉄鋼構造物加工基地です。

設立以来、石油プラットフォーム(ジャケット)、シーバース等の海洋構造物を手掛け、1986年の第二次石油ショック以降、地域・リゾート開発に関連した海浜タワー、超高層ビル鉄骨等の特殊建築物を加え、この間、東京湾横断道路、関西国際空港、石油備蓄基地、本州四国連絡橋等の国家プロジェクトに携わっています。

特にパイプ構造物は主力商品であり、自動設計、自動切断、全姿勢溶接技術や、大重量ブロックの出荷までの一貫したハンドリング技術が高い評価を受けてきました。



工場レイアウト

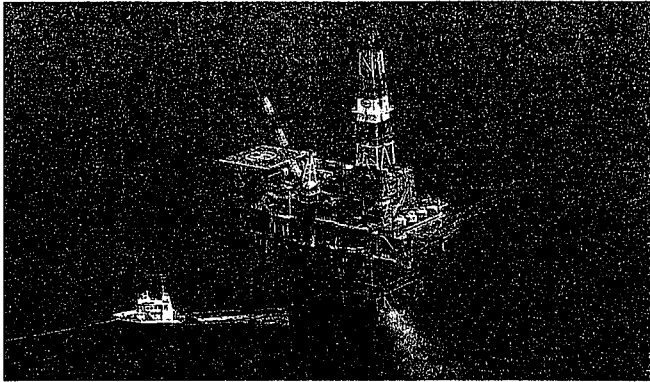
さらに最近では、ハイブリッドケーソン、沈埋函などの板構造や、カルモス(消波堤)、プレファブ鉄筋等の新商品にも取り組み、パイプだけではなく、多様な構造型式に対応できる技術、設備を整えています。

	設計・原寸	部材加工	組立・溶接(工場内)	組立・溶接(ヤード)	塗装・検査	出荷
工程						
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>完全CADAM化原寸</li> <li>IBM CADAM端末18台</li> <li>パイプ構造自動設計プログラムSHOPNA(自社開発)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動切断・開先加工機</li> <li>パイプ用、角型鋼管用、鋼板部材用(エアブレーズマ)</li> <li>形鋼部材加工ライン(NC3軸ボール盤、鋸切断、開先加工機械)</li> <li>部材研削、塗装ライン(3棟)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大型工場(5棟)</li> <li>建屋:47m×165m×29m高</li> <li>天井クレーン:30/10, 30/30ton×2基</li> <li>各種自動溶接機械</li> <li>GMAW, FCAW, SAW, SES(NET)ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大型クローラークレーン:2基</li> <li>吊り能力650ton</li> <li>最大ブーム長78m+36m</li> <li>重量物輸送用特殊車輛</li> <li>ユニットドーリー:40台</li> <li>最大運搬実績:3,450ton</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋内塗装工場(6棟)</li> <li>建屋:47m×45m×26m高</li> <li>温度:外気温度+20°C</li> <li>各種重防食塗装実績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出荷岸壁延長:2,000m</li> <li>泊地水深:L.W.L.-4.5m</li> <li>最大出荷実績重量</li> <li>ウインチ曳出し:15,000ton</li> <li>フローティングクレーンによる吊り出し:3,000ton</li> </ul>

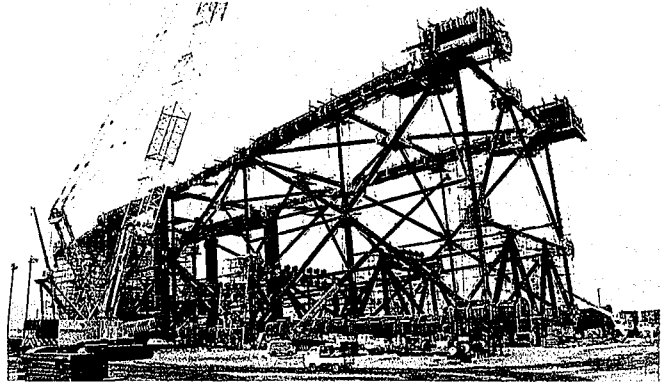
加工設備

### 3. 施工実績

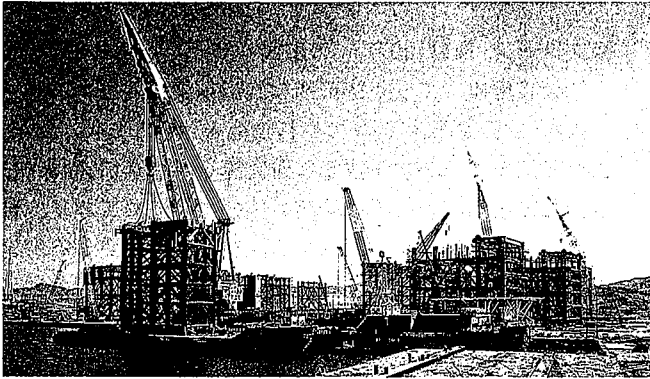
#### 海洋構造物



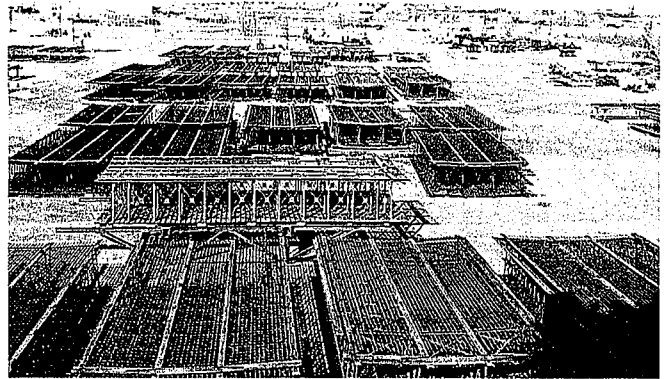
いわきプラットフォーム



Maui-B ジャケット

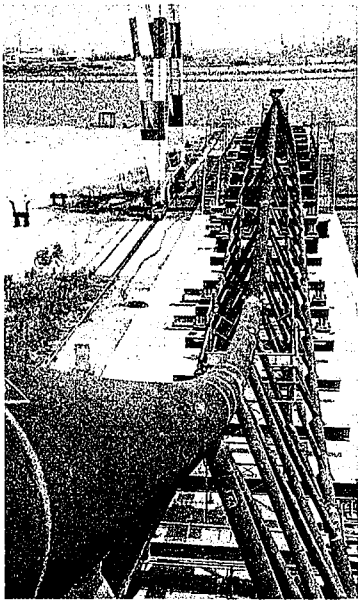


東京湾横断道路—川崎人工島

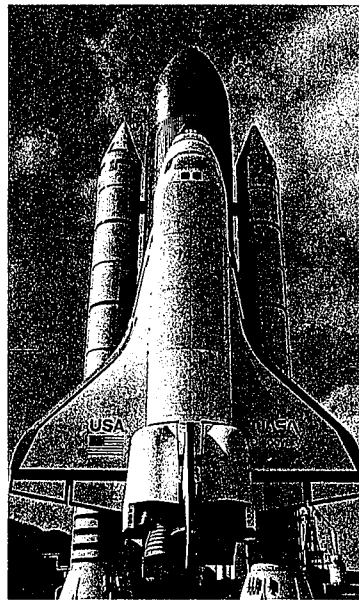


東京湾横断道路—川崎人工島鉄筋籠

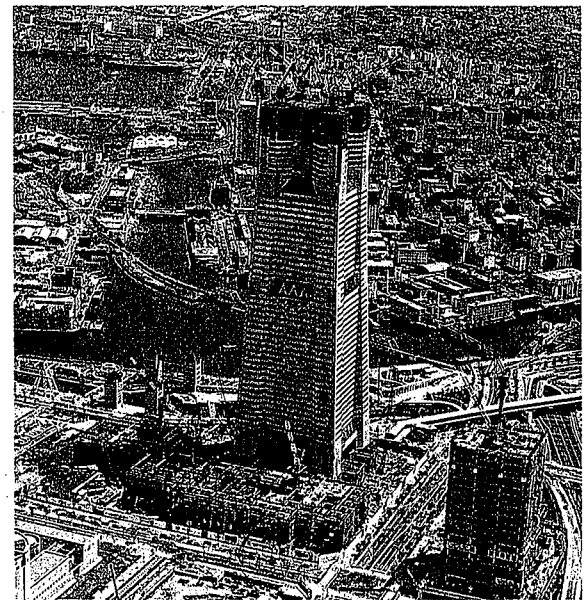
#### 特殊構造物



関西国際空港ターミナル大屋根トラス



スペースシャトルモックアップ



MM-21 ランドマークタワービル